

# かすが 議会だより

議会だよりは市民とともに

2021年

2月15日

No.203

表紙写真  
募集中



10月・11月に臨時会がありました



## もくじ

- 2 12月定例会での議案審議
- 6 懲罰特別委員会の審議内容
- 7 全ての議案の議決結果
- 8 10月、11月 臨時議会
- 9 ギカイのトリセツ
- 10 11人の議員が一般質問
- 14 定例会の視点・論点
- 16 きかせて！あなたの声



ギカイを



見に行こう！

12月定例会

## 議案審議

地域建設委員会

委員会付託議案:総務文教2件、市民厚生9件、地域建設3件、懲罰特別1件

春日市道路構造の基準を定める条例の一部改正

## 「自転車通行帯」を新たに規定

一自転車を安全かつ円滑に通行させるため設けられる帶状の車道の部分として

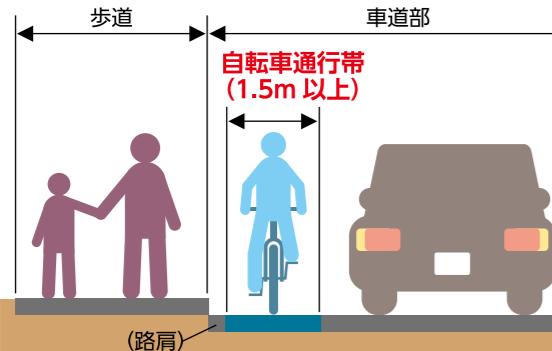
道路構造令の一部改正(平成31年4月)に伴い、自転車通行帯の設置にかかる技術的基準などに關し、所要の規定の整備を図るもの。



## 改正の主な内容

## ①「自転車通行帯」新設と関連条項の規定

帶状の車道の部分として自転車通行帯を新たに規定

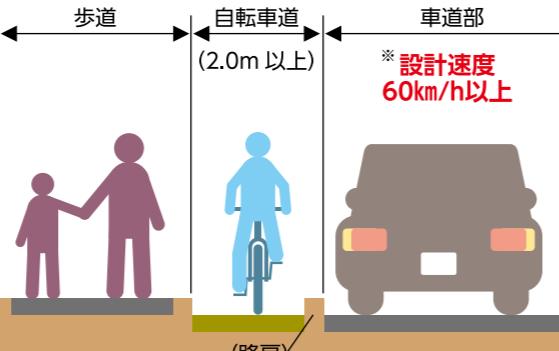


定義 自転車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帶状の車道の部分

構造 幅員 1.5m以上  
(やむを得ない場合は1.0mまで縮小可)

## ②「自転車道」設置要件の変更

設計速度が時速60km以上である道路



定義 専ら自転車の通行の用に供するために、縁石線または柵その他これに類する工作物により区画して設けられる道路の部分

構造 幅員 2.0m以上  
(やむを得ない場合は1.5mまで縮小可)

※設計速度とは、道路の構造を決定するための基本となる速度

問 本市の道路で改正の対象となる道路はあるのか。

答 改正の対象となる既存の道路はないが、現在計画している春日原駅前線が対象となる。

問 既存の道路は今後、条例違反になるのか。

答 従前の構造令にしたがって整備した既存の道路は、条例違反にはならないため、変更する予定はない。

## 下水道事業会計補正予算(第3号)

収益的収入 106万8千円増額 (人事異動に伴う人件費の増額など)

収益的支出 168万5千円増額 (人事異動などに伴う増額など)

資本的収入 130万円増額 (国庫補助金の内示額の増額など)

資本的支出 28万5千円減額 (人事異動などに伴う減額など)



12月定例会

## 議案審議

総務文教委員会

委員会審査のうち2~6ページで主な議案とその概要について紹介します



令和2年度一般会計補正予算(第8号)

■補正額 8億9,683万5千円増 ■歳入歳出総額 497億1,578万7千円

【債務負担行為補正】

## 小・中学校におけるICT機器ヘルプデスク業務

およびICT支援業務の委託料 合計3,656万5千円(期間 令和3年度)

ICTを活用した学校教育をスムーズにスタートさせるための支援業務を委託するもの。

問 ICTヘルプデスク業務委託とICT支援業務委託との役割の違いは。

答 前者は教員からの機器の操作などに関する問い合わせ対応業務、後者はICTを活用した授業づくりの支援業務である。

## 財政調整基金に8億円を積立

令和2年度末見込額 28億1,286万6千円(令和元年度末現在高 28億1,935万9千円)



～財政調整基金とは～

年度によって生じる財政の不均衡を調整するために財源に余裕がある年度に積み立てておくもので、地方自治体の貯金のこと。

問 国の交付金で令和2年度当初基金残高に近い額まで積み立てることができたが、新たな新型コロナウイルス感染症対策などの財源として取り崩すことは考えているか。

答 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来年度以降、大幅な税収減が予想されることから、当初予算編成、災害対策や今後の新型コロナウイルス感染症対策を見据えて有効に活用したい。

## ひとり親世帯臨時特別交付金給付事業費 1,658万円減額補正

令和2年5月31日時点で児童扶養手当認定の要件を満たしている世帯に対し交付した1度目の給付(1人目5万円、2人目以降3万円)の執行残を減額するもの。

問 全対象者に交付することができたのか。

答 児童扶養手当の現況届による対象者確認や、チラシ・ポスターなどの広報の徹底により、ほとんどの対象者に交付できたと考えている。



他にも様々な質疑が行われました。

問 公民館が避難を受け入れる際に必要な資機材とは。

答 9月の台風による自主避難や今後の新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、スポーツセンターだけではなく、各自治会にも資機材を配置することとした。現在希望する内容を集計中である。



問 西野球場測量業務委託料の減額理由は。

答 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各団体からの意見聴取が遅れ、基本構想の完成が令和2年12月にずれ込んだためスケジュールの見直しを行い減額した。



## 国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)

■補正額 2,596万9千円増 ■歳入歳出総額 98億7,723万9千円

## 国民健康保険災害臨時特例補助金を増額

新型コロナウイルス感染症に係る保険料の減免に対する、国からの国民健康保険災害等臨時特例補助金を増額補正する。

なお、減免総額の6割が補助され、残り4割と令和元年度分は特別調整交付金で措置される。

また、歳入と歳出を調整するため支払準備基金を取り崩し、基金繰入金を増額補正する。



## 春日市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

■補正額 1,514万2千円増 ■歳入歳出総額 71億174万9千円

## 保険者努力支援交付金などインセンティブ交付金の増額

県内市町村の平均は、870点満点中447点、  
春日市の評価点は576点でした。



**問** 保険者努力推進交付金のどの部分が評価されたのか。

**答** 評価されたところは、自立支援事業重度化防止などに資する施策の実績の把握、進捗管理、課題整理が実施できしたことおよび個別の事例の検討を行う地域ケア会議の実施や論点整理ができたことなどである。

**問** 他市では評価結果の良し悪しが具体的に分かる資料があるが、本市はあるのか。

**答** 現在はまとめた資料はないが、今後は可視化ができるよう考えていきたい。

**問** 配食サービス業務の増額補正の要因はなにか。

**答** 新型コロナウイルスの影響により外出を控える方が増えたことによるものなどが考えられる。

**問** 介護用品給付サービス事業の増額補正の要因はなにか。

**答** 介護保険料の段階に応じて給付対象上限額が異なるが、今回は上限額の高い段階の利用が増えたことによるものなどが考えられる。

## ～保険者努力支援交付金とは～

介護予防・健康づくりの取り組みや成果に対する国からの交付金です。



## 春日市国民健康保険税条例の一部改正

## 国保税の減額の対象となる所得基準を見直し

個人所得課税の見直し(給与所得控除や公的年金等控除から基礎控除へ10万円の振替など)に伴い、一定の給与所得者などが2人以上いる世帯は、見直し後において軽減措置に該当しにくくなることから、不利益を生じないよう現行と同水準とする改正を行うもの(令和3年1月1日から施行)。

## 軽減判定所得

軽減割合	現行	改正後
7割	基礎控除額(33万円)	基礎控除額(43万円) + (給与所得者などの数 - 1) × 10万円
5割	基礎控除額(33万円) + 被保険者などの数 × 28.5万円	基礎控除額(43万円) + (給与所得者などの数 - 1) × 10万円 + 被保険者などの数 × 28.5万円
2割	基礎控除額(33万円) + 被保険者などの数 × 52万円	基礎控除額(43万円) + (給与所得者などの数 - 1) × 10万円 + (被保険者などの数) × 52万円

**問** 親と同居しているが生計を分けている場合、世帯の分け方はどうなるのか。

**答** 国保被保険者の世帯は、原則的に住民票どおりの世帯となる。また、判定の対象となるのは、国保、社保に関わらず世帯主、国保の被保険者及び以前国保の被保険者で現在は後期高齢者医療の被保険者である。

春日市介護保険条例及び春日市後期高齢者医療に関する条例の一部改正  
延滞金の割合の下限を設定

地方税法の一部改正に伴い、これに準じて、介護保険料及び後期高齢者医療保険料に係る特例適用時の延滞金の割合の下限(年0.1%)を設定する。

**問** 今回、改めて延滞金の割合に下限を設定する理由は何か。

**答** 延滞金の率は、租税特別措置法に基づき、各銀行の金利の状況に応じて財務大臣が設定する。各銀行の金利がマイナスになれば、延滞金の金利もマイナスになる恐れがあるので、それを防ぐため下限を設定している。







**市民生活 健康福祉**

協働推進の進化発展と  
コロナ禍の自殺対策は

にしかわ ふみよ  
西川 文代 議員



**問** あらゆる分野において、協働のまちづくりを着実に、確実に進めるため、市民・市民団体の意見を取り入れた理念や方向性、目標を共有できる条例制定や、それに基づく計画策定が必要だと考えるが見解は。

**答** 本市独自の協働によるまちづくりは実践されており、条例や計画を作成する考えはない。



**問** 自殺増加の中、国・県の相談窓口周知や取り組みは。

**答** 市報やウェブサイトへの掲載、チラシ配架、県などと連携した取り組みを予定している。

分野	質問項目	通告順	議員名	掲載ページ
市民が生な 活	協働のまちづくり推進について	5	西川 文代	回数制 11
	データDV防止にむけた人権教育について	8	西村 澄子	時間制 11
安心な健 康福 祉	春日市放課後児童健全育成事業の現状について	2	吉居 恒子	時間制 11
	新型コロナウィルスの第三波に向けた本市の感染防止策について	3	中原 智昭	回数制 12
教 育 力 あ ふ れ る 文 化 ・ ス ポ ー ツ	コロナ禍における自殺対策について	5	西川 文代	回数制 11
	少子化対策と子育て支援について	6	原 克巳	回数制 12
都 快 適 整 備 な い	住まいと暮らしの安心を確保する支援について	11	岩切 幹嘉	回数制 12
	コロナ禍における教育行政について	4	迫 賢二	回数制 12
行 財 政 改 革	児童生徒への一人1台端末配備の詳細、並びに学びの個別最適化推進と多様性の概念共有について	7	白水祥太郎	時間制 13
	ICT教育における環境整備について	10	野口 明美	回数制 13
都 快 適 整 備 な い	台風第10号と地域防災について	1	米丸 貴浩	時間制 13
	行政のデジタル化による市民サービスの向上と業務効率化・経費削減の推進について	9	高橋 裕子	回数制 13

**健康福祉**

子どもたち最優先の放課後児童クラブ運営を

よしこ きょうこ  
吉居 恒子 議員



**問** 支援員やクラブの責任者の名前を保護者には知らせるべきと思うがどうか。

**答** 職員名や職名は、各クラブでの保護者懇談会などの場で周知を図ることを考えていたが、コロナ禍できなかった。名札の徹底、連絡帳やお便りなどで周知する。

**問** 職員の突然の異動で、クラブが混乱していると聞く。子どもたちや支援員に負担をかける異動をしないよう調整すべきと思うがどうか。



**答** 事前に異動を打診し、了承を得た上実施していく、と報告を受けている。

**市民生活**

データDV防止にむけた人権教育

にしむら すみこ  
西村 澄子 議員



**問** 子ども達の価値観の現状把握は。

**答** データDVに特化したアンケートなどは実施していない。

**問** 公教育での防止講座のカリキュラム化を提案する。

**答** 学校の判断を尊重しつつ、県の講師派遣事業などを積極的に紹介し授業の支援を行っていく。

**問** 「精神的暴力」は対処法だけでは無くならない。根本的な価値観から変える教育が必要だと考える。未然に防いでいくための環境づくりは。

**答** データDVについて正しい知識の普及を図っていく。



# 12月定例会 一般質問

11人の議員が市政に対する質問を行いました

## 一般質問とは

議員がその所属する地方公共団体の執行機関に対し、①事務の執行の状況や将来に対する方針などについて質したり、②報告や説明を求めたり、③疑問を質することをいいます。

一般質問は、定例会に限って許され、臨時会ではできません。

また、質問は議案とは関係なく行政全般について認められます。



※ 春日市の一般質問は、

- ・回数制は3回まで質問ができます。
- ・時間制は議員が質問する制限時間は40分です。

## 反問とは

春日市議会基本条例第14条に定められており、市長その他の執行機関が、本会議または委員会における議員からの質問または質疑に対し、議長または委員長の許可を得て、**その答弁に必要な範囲で質問**することができます。



今定例会では、西川文代議員の一般質問の際、市長が反問を行いました。

いつでもどこでも一般質問を視聴することができます。11ページ以降の各議員の氏名の左にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画映像を視聴することができます。

かすが議会だよりでは、各議員が分かりやすく要点をまとめたものを掲載しています。

当日の様子など、詳しい内容については、録画映像をご覧ください。



例えば、このQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、Youtubeで岩切幹嘉議員の一般質問の映像を視聴することができます。

※会議録(冊子)およびパソコンでの閲覧は市民図書館에서도できます。

**高齢者をさらに見守る支援体制をお願いしたい**

岩切 幹嘉 議員



一人暮らしの高齢者の支援としての「あんしんゴール事業」の申請において、本人がちゅうちょされる場合があるので、市外の家族にも事業の情報を届けていただきたい。

非常に大事な視点であると考えている。今後さらに情報が届くよう工夫していただきたい。

認知症高齢者の行方不明の早期発見につながる、さらなる取り組みの拡充をお願いしたい。

身元確認できるよう、持ち物に名前などの情報を載せたシール作成など検討したい。

かすが議会だより202号掲載記事

## 自宅学習用タブレット端末とルーター貸与は

 野口 明美 議員

**問** いつでもどこでも、みんなが学べる環境を手に入れるため、自宅学習用タブレット端末とルーターの貸与の考えは。

**答** 機器の使用法など保護者の理解を得ながら貸与していく方向で考えている。

**問** 多様な子どもたちを一人も取り残さない公平な個別最適化された学びの実現に向けた教育委員会の方針は。

**答** 特別支援教育において、児童生徒の特性などに応じたアプリケーションの活用などを、学校現場で試行錯誤しながら進めていく。  


全12項目の一覧は11ページへ

## 行政手続きの電子化や押印原則廃止の考えは

 高橋 裕子 議員

**問** マイナンバーカードを活用し、行政手続きをパソコンやスマートフォンから申請できるマイナポータルぴったりサービスの状況は。

**答** 簡単検索機能46種類、そのうち電子申請11種類のサービスを提供している。

**問** 行政手続き文書の押印廃止対象リストの洗い出しをすべき。また、学校の手続きで保護者の押印文書の洗い出し、「お便り」をメールなどで送る考えは。

**答** 見直しを進めている。基準を定め、年度末までに見直しを完了予定。学校に関しては研究する。  


## 多様性を共有して学びの個別最適化推進を

 白水 祥太郎 議員

**問** 登校したくてもできない児童生徒が自宅で端末を活用して学習した場合に校長が出席扱いと判断する際の基準を定めておく必要があると思うが、本市の基準は。

**答** 教育支援センターに在宅制がある。登録した児童生徒に週1回課題をメール配信。添削とコメントを本人に直接会って受け渡す条件で、学校長は週1日分出席取り扱いと判断。

**問** コミュニティ・スクールで育つのは児童生徒だけか。  


**答** 交流を重ねることで、大人から子どもまで新たな学びや多様性の理解に繋がる。

## 本市の少子化対策と子育て支援について

 原 克巳 議員

**問** 少子化対策、子育て支援に、地域少子化重点推進交付金を活用するべきでは。

**答** 来年度に向けて情報の見える化支援やセミナーを検討しており、交付金の活用を考えている。  


**問** ファミリーサポートの利用に当たって必要な説明会が年4回である。回数を増やす、またはオンラインで個別に開催することが必要では。

**答** 緊急を要する場合は個別開催も可能であることを一層周知する。オンライン開催はコロナ禍で取り組むべき課題と考えている。

## 新型コロナウイルスの第三波に向けた対策は

 中原 智昭 議員

**問** 年末年始に向け、新型コロナウイルスの感染拡大が本市において懸念される中、市として「正しく恐れる」という意味でも、情報の共有と市長のメッセージが必要だと思うが。

**答** 年末年始を迎える特定多数の人が密集する場面が多くなるため、感染防止対策については市報や市のウェブサイトで詳しくお願いしている。市民の皆さんには「人にうつさない・人からうつされない・感染しているかもしれない」という意識を持って行動してほしい。  


今定例会の一般質問は11人です

## 台風10号から見た、自主避難の課題と対策

 米丸 貴浩 議員

**問** 自主避難時における指示・連絡など体制の再確認やマニュアルの整備が必要ではないか。

**答** 必要と考え、課題などについて自治会に実施したアンケート内容を基に、市との連携、避難所開設要請方法や基準、体制の見直し、マニュアル作成について、今年度中の提示を目途に検討を行っている。

**問** 簡易トイレなどの備蓄も必要と考えるが。

**答** 最低限の避難所用資機材としてマット、段ボールベッド、毛布や簡易トイレなどを公民館に配置する必要があると考える。  


## コロナ禍における教育行政について

 さこ 迫 賢二 議員

**問** 学校行事や地域行事も協力しあい活動していく事が大切である。コミュニティ・スクールの先進地である春日市において、コロナ禍における活動および展開をどのように考えているのか。

**答** 今できる事、今だから大切にすべき事という視点を持ち、学校、家庭、地域の三者が目標や課題をしっかりと共有し、人と人の繋がりが途切れる事なく、連携を深め、相互協力のもと、三者で共に子どもを育てる共育の推進、共育基盤の形成を図っていく。  


## 暮らしの安心確保の支援、取り組みについて問う

 岩切 幹嘉 議員

**問** コロナ禍において、特にひとり親家庭の支援が重要であると考える。国、県及び市の支援策の概要を分かりやすくまとめた積極的な情報の提供が必要と思うが、どうか。

**答** 早速、国を参考に、本市用に変更を加えたリーフレットを作成し、情報提供に活用する。  


**問** ひとり親家庭は時間の猶予もない状況であるため、情報を直接郵送する考えは。

**答** 今後予定される基本給付再支給分に関するお知らせの事前郵送に支援策のリーフレットを同封したい。

地方自治法の規定に基づき、春日市の公益に関する意見書を国に提出します。



意見書とは、「地方公共団体の公益に関する事件」に関し、議会の意志を意見としてまとめた文書のことです。議会は、国会または関係行政にこの意見書を提出することができます。これは、地方自治法第99条に定められています。



#### 第5号意見書案

#### 犯罪被害者支援の充実を求める意見書



【提出者】原 克巳 議員

【要旨】犯罪被害者支援の充実を図るため、以下の事項を実施するよう、国に対し強く要望する。

- ①犯罪被害者が民事訴訟などを通じて、迅速かつ確実に損害の賠償を受けられるよう、損害回復の実効性を確保するための必要な措置を講じること。
- ②犯罪被害者に対する経済的支援を充実させるとともに、手続的な負担を軽減する施策を講じること。
- ③犯罪被害者の誰もが、事件発生直後から弁護士による法的支援を受けられるよう、公費による被害者支援弁護士制度を創設すること。
- ④性犯罪・性暴力被害者のための病院拠点型ワンストップ支援センターを、都道府県に最低1か所は設立し、人的・財政的支援を行うこと。
- ⑤地域の状況に応じた犯罪被害者支援施策を実施するため、全ての地方公共団体において、犯罪被害者支援条例が制定できるよう支援すること。

#### 会期日程 令和3年 3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/21	22	23	24	25	26	27
	本会議 (提案説明)	天皇誕生日		本会議 議会運営委 予算審査委	常任委員会 (審査)	
28	1	2	3	4	5	6
	常任委員会 (審査・補正 予算採決)	予算審査委 広報広聴委 議会運営委	本会議 予算審査委	予算審査委	常任委員会 (審査)	
7	8	9	10	11	12	13
	予算審査委		本会議 (一般質問)			
14	15	16	17	18	19	20 春分 の日
	常任委員会 (採決)	予算審査委 (採決)		議会運営委 常任委員会 広報広聴委	本会議 (採決)	

\*日程は都合により変更になることがあります。



3月定例会では、令和3年度の当初予算について審議します。

令和2年第4回春日市議会

## 12月定例会の視点・論点について

### 2 一般質問について

2時間にわたる回数制の一般質問がなされたが、論点が絞れず分かりづらいものとなつた。今後、回数制の質問においても制限時間を設けることを検討する必要がある。特に現下のコロナ禍においては、要点を簡潔にまとめて、質問を短時間で終わらせる努力が求められる。

また今回、長文の質問通告書の提出があつた。質問通告書は市民にわかりやすく簡潔にまとめるよう議員間で口頭により申し合わせていたが、今後、議会運営委員会で正式に決定する必要がある。

この件について、12月10日に懲罰特別委員会を設置し、懲罰動議提出者および懲罰対象者に聞き取りを行い、最終日の本会議で陳謝の懲罰を科すことが決定した。このことは、春日市議会において大変残念なことであり、当該議員はもとより、各議員も改めて議会の品位の保持や秩序の遵守を心がけてはならない。

### 1 懲罰事犯について

今定例会において懲罰事犯が発生し、12月4日に懲罰動議が提出された。



### 広聴会「きかせて！みんなの声」開催見合わせのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、残念ながら今年度中は広聴会開催を見合わせることにいたしました。

なお、これまでに開催した広聴会の内容はこちらでご覧いただけます。



### 議員視察旅費の全額を減額補正しました。

新型コロナウイルス感染症に係る市の支援策の財源、その他市の施策全体の支えとするため、今年度は議員視察を行わず、視察旅費の全額(540万円)を減額補正しました。

※6月定例会で提案・実施した議員報酬削減額(約288万円)との合計額は、約828万円になります。

# きかせて！あなたの声

市民の皆さんにお聞きします

vol.5



春日市立春日東中学校ボランティア部

## 春日市のここが好き！

私たちは地域の方のために自分たちができるることを行い、たくさんの笑顔を広げたいと思って活動しています。活動をしている中で、一緒にボランティアをしている方々の優しさや、「ありがとう」など温かい言葉をたくさんかけていただける地域の方々の存在、家族のような温かさが好きなところです。

## どんな活動をしていますか？

掲示物の補修や花の水やり、清掃、配膳台の布巾の消毒などの校内での活動に加え、光町「いきいきふれ合いサロン」や若葉台東「地域支え合い活動」、小倉東公民館で行われる「子ども食堂」など、校外での活動も積極的に行ってています。

## 表紙写真の応募のきっかけは？

新型コロナウイルス感染症の影響で校外活動の機会が少なくなっている中、毎年行っている「赤い羽根街頭募金」を春日市社会福祉協議会の皆さんと一緒にを行うことができた喜びと募金してくださった方々への感謝も込めて応募させていただきました。

## 春日市議会のここに期待しています

ボランティア活動をする中で感じるのは、お年寄りの方々が安心して過ごせるための支援体制や私たち中学生よりも小さな子どもたちが安心して、楽しく遊べる場所の確保が大事だということです。そして、私たちも含めボランティア活動をする人が活動しやすい環境が広がるとうれしいです。

## あなたの写真が表紙に！

議会だよりの表紙に市民のみなさんが撮影した写真を募集しています。ご応募お待ちしています。

表紙応募方法の詳細は  
コチラ→



次号204号  
令和3年5月15日発行  
3月19日  
〆切



## 春日市議会へのご意見をお待ちしています。

広く市民の皆さまのご意見をいただき、今後の議会活動に生かしていくため、ウェブサイトに市議会アンケートを登録しています。

皆さまの  
ご協力を  
お願いします。



委 員 員 員 員	委 員 長	副 委 員 長	委 員 長	委 員 長
員 員 員 員				
白 水 桑 太 郎	西 川 文 代	西 村 澄 子	原 吉 克 巳	吉 居 恭 子
				貴 浩 貴 浩

**広報広聴委員会**

市民の皆さんからの、市議会に対する感想のなごみ意見  
ができるのか、何をすべきな  
が現実に立ち向かい、最善の行  
動をとらなければなりません。  
この危機の時に、議会は何  
ができるのか、何をすべきな  
のかを考えながら活動してい  
ます。  
(わかもつ)

## 編集後記

令和2年は、新型コロナウイルス感染症によって、生活も仕事も教育も姿を変えられ、活動全体が縮小されるなど、市民一人ひとりが心身ともに強い影響を受け、疲弊した1年でした。

かすが議会だよりへご意見をお寄せください